

◆長後地区◆

人口 30,834人  
世帯数 9,692世帯  
自治会数 48自治会  
昭和57年6月1日現在



発行 藤沢市長後地区  
社会福祉協議会  
編集 藤沢市長後地区  
社会福祉協議会 企画部  
事務局 藤沢市長後513番地  
長後市民センター内  
責任者 小山 与四郎



楽しい昼食会

# みんなで作こう 福祉の輪を!!

長後地区社会福祉協議会 会長 小山 与四郎

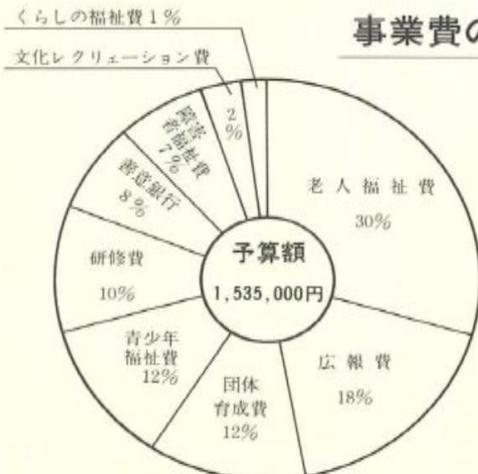
長後地区社協は、昭和二十八年十月に結成された神奈川県高座郡渋谷町社協を母体として、昭和三十年藤沢市へ合併すると共に、長後地区社会福祉協議会として活動を開始し今日に至るが、その間二十有余年に亘る先輩各位の社協に対する熱意と、めざましい活躍により住民のあたたかい心をとらえて福祉事業の発展に寄与され、今日の礎を築かれたが、これを継承した私達は、時代の推移と社会構造の変化を見つめながら、地域福祉活動をより充実してゆくことに重点をおき、真に心のふれあう街づくりへの躍進に努めてまいりました。幸にして住民の皆様との深いご理解と協力が得られ、更に行政のきめこまかい支援によって、一応の成果をおさめるに至っております。

長後地区社協は、昭和二十八年十月に結成された神奈川県高座郡渋谷町社協を母体として、昭和三十年藤沢市へ合併すると共に、長後地区社会福祉協議会として活動を開始し今日に至るが、その間二十有余年に亘る先輩各位の社協に対する熱意と、めざましい活躍により住民のあたたかい心をとらえて福祉事業の発展に寄与され、今日の礎を築かれたが、これを継承した私達は、時代の推移と社会構造の変化を見つめながら、地域福祉活動をより充実してゆくことに重点をおき、真に心のふれあう街づくりへの躍進に努めてまいりました。幸にして住民の皆様との深いご理解と協力が得られ、更に行政のきめこまかい支援によって、一応の成果をおさめるに至っております。

## 役員紹介

役員	会長	小山 与四郎
	副会長	泰野 勤
	副会長	鈴木 寛一
	副会長	渡辺 善吉
	監事	湯本 正
	監事	杉山 信雄
	監事	関 紀久代
	監事	宮崎 和雄
	監事	塚越 正治
	企画部長	塚越 正治
	顧問	塚越 正治
常任理事	安田 淳一	家入 豊
	安田 勝男	香沢 暎一
	広田 清一	石井 収次
	廣原 信友	利根川昇一
	松場 勇三	川井 正男
	坂田 貞夫	遠藤柳太郎
	塚越 清五郎	小井 英男
	井上 正吉	小林 護
	古旗 頼章	田中虚二郎
	浅田 ミエ	岡村 彦市
	山崎加津子	牧 タケ子

## 事業費の内訳



## 一般会計予算(57年度)

歳入		歳出	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
会費	1,118,000	会議費	140,000
交付金	420,000	事務費	430,000
寄付金	150,000	事業費	1,535,000
雑収入	80,000	分担金	66,300
繰越金	469,862	予備費	66,562
合計	2,237,862	合計	2,237,862

# 第7回 長後地区社会福祉協議会主催

## 福祉バザーにご協力を

とき 8月21日(土)午前10時より  
ところ 長後市民センターホール

長後地区社会福祉協議会では、毎年、地域福祉の充実をめざして、きめのこまかい事業を実施しており、その対象も幼児からおとしよりまで幅広い活動をしています。

今年も、青少年を対象とした「いもほり大会、もちつき大会、米づくり教室、老人を対象とした敬老会、おとしよりのつどい、障害者を対象とした梨狩り大会等の福祉事業を計画しております。この他、地区内の独居老人に対するお弁当の配達サービスや昼食会等も継続的に実施してまいります。

これらの福祉事業を推進してゆくための活動資金の確保を目的として自治会長さん、民生委員さん、各種団体の役員さん等皆さんの協力を得て第七回福祉バザーを開催しますので、是非皆様のご協力をお願いいたします。

尚、今回は長後公民館サークルの皆様のご協力を得て、各サークルの作品の展示即売会も併せて行なう予定です。

### 地域の皆様へ

### 出品・寄付のお願い

バザーを成功させるため、タオル一本でも結構です。ご家庭



欲しいものがあったかな？(昭和56年度)

で眠っている不用品や、いただきものがありましたら、この機会に是非ご協力をお願いいたします。

### ◎対象物品

- 日用品 雑貨
- 食料品 衣類
- 手芸品 生花
- 青果・野菜類
- ハチモノ等

### ◎寄付物品の持ち込み場所

地区内の自治会長さん宅か民生委員さん宅へ

### ◎持ち込み期限

8月18日(水)まで。ただし長後市民センターへ直接持ってくる方は19日(木)まで受け付けます。

## 御存知ですか？

### 写真の無料撮影を

〓七十七歳以上の方〓

明治・大正から昭和の初期と激動の世に青春を捧げ、先頃の大戦には、未曾有の敗戦の試練に身をさらし、復興に挺身して漸く世の中が落ちついて生活が安定した時には喜寿、米寿、省りみずと苦労された長い歲月も、ついこの間のよう思い出されることと思います。神奈川県写真師会では、このように永年、世の中に貢献されたお年寄りの方々の業績をたたえ、又今後ますますお元気で活躍なさることを願いつつ感謝の意を含めて全国にさきがけて昭和四十五年以来毎年六月一日の「写真の日」を記念して一週間、七十七歳以上の方を対象に御長寿を祝って「キャビネ判」の写真を県知事揮毫入りの台紙につけて贈呈して本年で十三回

目を数えております。スタジオ撮影を専門に営業している会員の心をこめた著作の気ではほえみかける様な写真をお届けになります。お掛けになりましたらさぞお喜び頂けることと存じます。今後も、敬品でございますので、従来撮影された方々は皆様お気に召し、大愛お喜び頂いております。大きく引伸してお部屋へお飾りに。



喜寿記念写真

## ボランティア活動に参加して

託児ボランティア

小田桐 和子

言葉はボランティアですけれど、私は自分にプラスになると思い参加しております。その中で相手方にも喜んで頂けるものがあり、また幸いと思っております。

よく承諾していただけました。参加してみても感じただけで、私達がどんなに一生懸命つくろうと、お母さん以上に優しくしようとも、お母さんの代りは出来ないというものでした。託児にはひとりとして怪我のないよう見守ってあげ、楽しく遊べるよう手助けをすることと、子供の時間をあわせていろうという参加です。本当に忙しい毎日ですが、それ以上に私にも得ることが多くあります。一緒に遊んでくれるオバチャンがいる。又行きたいなと思ってくれば最高に嬉しく思います。今回は事故もなく無事に終わることが何よりと思います。ホ

託児ボランティアに参加しました動機は、自分の子供が家庭教育学級でお世話になり、形あるものでお返しできない。その感謝の気持ちでいっぱいでした。いつか子供が手を離れたら託児の方に参加し、少しでもお返しが出来たらと思今年子供が幼稚園に入園したので参加いたしました。何の資格も持たないのにあつたかましく、何度も何度も繰り返して参加させて欲しいとお願したところ、こ

## 特別会計予算(57年度)

### 生活貸付資金

科目	予算額(円)
繰越金	687,243
助成金	200,000
雑収入	10,000
合計	897,243

昭和56年度決算額 260,000

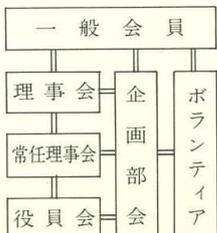
### 老人給食サービス

科目	予算額(円)
繰越金	391,530
助成金	150,000
雑収入	250,000
合計	791,530

昭和56年度決算額 346,112

## 社協組織の説明

## 社協のしくみ



### ボランティアとは

地域社会をよりよくしていくために、自分の技能と時間を自主的に無報酬で提供する人々をいいます。多くは他に本業を持っていて、長後地域では障害老人、給食等の事業に積極的に活躍している人が多い。このようなボランティア活動を促進し、情報連絡等の調整をする機関として社協内に善意銀行がおかれています。

### 理事会とは

地域内の市議会議員・自治会長・或いは自治会長の推薦する者、民生委員・保護司・地区体育協会長・農業委員・小中学校長・同PTA会長・子ども会連合会長・母親クラブ連合会長・自治連各部長・保育園長・幼稚園長・老人クラブ連合会長・市民センター長・その他他常任理事会が推薦され理事会の承認を得た者で構成される。なお、総会の決議承認等を行う。

### 企画部会とは

役員会で承認された会員及び理事。役員会の下で行事等具体的な企画を行い、事業執行に協力する。

# 米づくり教室に参加して

(前長後小学校校長)

高島 保

昨年公運審と社協の方々のご厚意により半年間の長きにわたって、種まきから餅つきまで一貫した作業を湘南台小、富士見台小、長後小の希望者の児童とともに体験させていただく事ができた。よく生きた学習とか、生きた体験とかいう言葉を耳にする事があるが、誠にそれは机上の学習では到底得難い貴重な体験であり、大きな成果を子ども達に与えたものと今でも確信している。

先ず、子ども達には一粒の米が作り上げられるまでの作業の準備とその労力がどんなに大変なものであるかという事。また、一粒の米と言えども一朝一夕に実るものではなく、実に半年の長きにわたって丹精した結果の産物であるという事が身にしみて理解された事と思う。以下作業を追って、その要所を述べて見よう。

○五月二十三日(土)

先ず、種まきでは理科センターの先生のお力添えを頼い、種の一生涯について講義をしていただき、苗代の準備、えりすぐった良質の種を用意しなければならぬこと。よい苗を育てるためには種まきは終っても温度や豊かな水を張る事に注意したり、虫の害などもよけなければならぬこと。その後の管理が大変であることを初めて知った事と思う。

○六月二十日(土)

いよいよ、今日は田植えをする日だ。みんな一束ずつの苗を配られ、湿田の中に一直線に並び、みんな生まれて初めての体験だ。目を輝かせて歓声をあげた。公運審の方々、地区有志の方々が児童一人ひとりにつきつ



秋風に黄金の波が波打つ中をいよいよ待望の稲刈りである。半年前の努力の結晶を自らの手で刈り取るのだ。しかし初めて鎌を手にして、どう使うものやら途方にくれたような子ども達に、この日も指導者の方々から鎌の使い方、刈り方、稲の束ね方、束ねた稲のかけ方をいよいよ手を取って教えていただいた。腰を曲げながら、泥まみれになりながら一束の稲を刈り取ることが、どんなに労を要するものかという事を身をもって体験した事と思う。

子ども達が作業をしているそばでドラム缶を利用した焼芋器で、子ども達のおやつを焼いている方の姿も目に入った。ほかほかの芋を食べながら収穫の喜びでこの日は疲れもどこへやらという子等も多く見られた。

○十一月二十一日(土)

子ども達が夢にまで見た餅つきだ。主権者の方々の手でかまき、蒸籠、のし板、のし棒やらかな粉、餡までぬかりなく用意されている。かたずを吞んで見守るうちにいよいよ上り。熱くて湯気の立つ、つきまての餅に子ども達は教えられた通り喜びとして、好みの大きさにちまき、きな粉や餡をまぶしていく。

その配られた餅をほおばりながら、子ども達は自分達が苗から手塩にかけて育てたものだからという思いでさぞかし言うに言わぬ感動を覚えた事だろう。そして帰りに食べ残しをおみやげに持たせたこと、全く主権者の方々の至れり尽くせりの心遣いは感謝の言葉もなかった。

## いねの観察

さて、一年を経た今、省みて既に卒業して行った子ども達ではあるが、彼等は一連の作業によって汗による勤労の貴さを身をもって体験し、また、一粒の米がどんなに多くの人々の手と努力によって作り上げられたものであるかを知り、はつきりとした物価観を変えた事と、つまり物の大切さ、粗末にしてはいけぬという事を口で言うよりも身をもって体験したわけである。

この貴重な体験は、生涯子ども達の心身の奥深くに蓄積され、将来何事ある時には爆発的に大きな力となつて、必ずやそれが生かされるものと期待している。

## 訪問記

### 老人ホーム

#### 「湘春園」

##### 長後中学校福祉委員会

老人ホームということはみな知っています。しかし、老人ホームの施設が、又、地域の二老人の方を知り、勉強させて頂くこと、前、後期二回にわたり、訪問させて頂き、生徒達には、大変勉強になったようです。

福祉委員全員が希望しました。人数の都合上二〇名程で行って来ました。感想文のみを次ののせましたが、生徒達は、この日のために、それぞれの役割を決め、つたないが作り楽しんで頂こうと紙しばい作りなど各班に分かれて取り組みました。

「老人ホームを訪ねて」 (一年男子)

ぼくは、「老人ホーム」という所がどんな所なのか、全然知りませんでした。施設を訪問に行く道すがら、みんな冗談ばかり言いがちに行きました。しかし、いざ着いてみると、非常に緊張し、園の方が中に入ると、なかなか前に進めませんでした。ようやく上がって、僕達は数名ずつに分かれ、まず個室を訪問しました。いろいろなお話を伺って、印象に残ったのは、山梨県出身の方で、お家がブドウ畑で三種のブドウが採れる事とかその方が一番好きなブドウの話をして下さったことです。

個室訪問が終わると、今度は一ヶ所に集まって、みんなで歌を歌ったり、影絵、紙しばい、漫才などをやりました。影絵をやる時、とっても心配でした。うまくできたかどうかかわかりませんが、涙を流しながら見て下さっている方がいました。ぼくはそれを見て、来てよかったなあと思うようになりました。おじいさんも、おばあさんも、皆長生きしてほしいです。

あまり時間がなかったので残念でしたが、また老人ホームを訪問したいと思いました。

「老人ホーム訪問」 (二年女子)

私達が訪問したのは「湘春園」という所でした。行ってみると、びっくりしたのは、とても新しくきれいで明るい施設であったこととです。

中には車椅子に乗っている人、目の見えない人、思うようにしゃべれない人がいましたが、その人は、その人なりに頑張っているのだらうと思います。ご老人の方達に出来る事でしたらなんでもしてあげたい、そんな気持ちになりました。

持ちになりました。できれば、もっともつとご老人の方達と、いろいろな事をしてみたかったです。

\*\*\*

老人ホームに行った生徒の代表的な感想ですが、この訪問後、施設でのようすを壁新聞に表して、スナップ写真をのせて発表しました。

\*\*\*

また生徒達は、今まで考えたこともなかった、自分の親の老後のこと、自分の老後のことなど、考えてみる機会になったようでした。

今後ニュースや社会的話題の中に「老後のこと」が出てきたとき、まじめに考えてみる素地がこの訪問を通して養えたのではないかと思います。

顧問 平沼先生

## いもほりとパン焼き

萩原 建介

最初にぼくは、いもほりをすの畑に行きました。

そのいもほりをする畑は、下土棚市民の家のすぐ近くにあり、いもほりが開始されました。集った人は、約三十人ぐらいで、ぼくの知っている人は、何人もいました。みんな一生けん命ほり始めました。

ぼくが見つけたいもは、五個ぐらいだったけどとても大きく、びっくりしてしまいました。

いもほりが終わって、白山神社に行き、広田ようち園の園長先生から、どうして「下土棚」という地名がついたかとか、白山神社や善光寺の事をいろいろと話してもらいましたが、ここには長く書ききれません。

話を聞き終わってから、持って行ったカラの牛乳パックの中にパンを入れて焼きました。



いも掘り風景

その間に、ぼくたちは、ほったいもをふかして食べました。とてもおいしかったです。

食べている間に、パンが焼けて、いもといっしょに食べました。その後も三十分ぐらい食べたり遊んだりして楽しくすごしました。

最後に園長先生やほかの人の話を聞き、あまったいもをおみやげに持って帰りました。

夏休みの一日を、社協主催のいも掘り大会に、子供会の一役員として参加させて頂きました。

場所は、すぐ近くにいます。藤沢工場が見える広々とした薩田様の畑でのさつまいも掘りでした。

小学四年生を対象にした、親子共々百名足らずの参加で、子供達は、歓声を上げながら、次々と大きなさつまいもを、真黒になって掘り上げ、少し離れた白山神社へ持って行きました。

そこでは、他の役員さんが、用意して下さった湯気の上があった大きな蒸し器で、掘りたてのさつまいもをふかし、又個々に持参した牛乳パックで、ホットドッグも焼きました。

待っている間に、地元の広田俊夫様から、「下土棚のおはなし」を、お聞きしました。

落ちついたところで、すいか割りをして、すいかも頂き、ゲームもして、食べて、遊んで、のんびり楽しい一日を過ごさせて頂きました。

何かと不馴れで、お手伝いと申ししても名ばかり、皆様の足でまといになったかと深く反省しております。

でも一日を無事過ごさせて頂きました。これも一重に役員の皆様のご苦労の賜と存じます。今後のご活躍をお願い致します。どうもありがとうございました。

## いも掘り大会に参加して

小澤紀代子

夏休みの一日を、社協主催のいも掘り大会に、子供会の一役員として参加させて頂きました。

場所は、すぐ近くにいます。藤沢工場が見える広々とした薩田様の畑でのさつまいも掘りでした。

小学四年生を対象にした、親子共々百名足らずの参加で、子供達は、歓声を上げながら、次々と大きなさつまいもを、真黒になって掘り上げ、少し離れた白山神社へ持って行きました。

そこでは、他の役員さんが、用意して下さった湯気の上があった大きな蒸し器で、掘りたてのさつまいもをふかし、又個々に持参した牛乳パックで、ホットドッグも焼きました。

待っている間に、地元の広田俊夫様から、「下土棚のおはなし」を、お聞きしました。

落ちついたところで、すいか割りをして、すいかも頂き、ゲームもして、食べて、遊んで、のんびり楽しい一日を過ごさせて頂きました。

何かと不馴れで、お手伝いと申ししても名ばかり、皆様の足でまといになったかと深く反省しております。

でも一日を無事過ごさせて頂きました。これも一重に役員の皆様のご苦労の賜と存じます。今後のご活躍をお願い致します。どうもありがとうございました。

# お知らせのページ

お問い合わせは  
長後市民センター内事務局  
(0466) 44-1622

## 善意の輪を 広げよう



今年はずばる善意の  
気持が充分生かされる  
よう、より充実したボ  
ランティアの発掘につ  
とめ地域福祉のため、  
住民の要望の把握とそ  
の要望にきめ細かく対  
応できるようにボランティアの養  
成を積極的にはかってゆき、そ  
の活動の場をひろげてゆきたい  
と思ひます。

民生委員とは、住民の立場か  
ら福祉行政へ参加し、協力する  
制度であります。そのため、民  
生委員は、たえず地域の生活実  
態と福祉ニーズを包括的にとら  
え、地域住民がかかえるあらゆる  
福祉問題に対応し、その解決  
にあたっております。

従って民生委員は、お年寄  
りをかかえる家庭の諸々の問  
題や、独り住いのお年寄り、  
又離婚その他で急増している  
父子・母子家庭の問題、生活  
困窮者ならびに生計維持者の  
疾病・事故によって一時的に生  
じる生活上の問題、心身障害者

## 民生委員の 活動について

### 民生委員 境 愛子

会福祉協議会または、各種団体  
の行事等のお手伝いをするこ  
ともあります。何か困った問題が  
生じた場合、いつでも気軽に近  
くの民生委員にご相談ください。  
近年社会の高齢化、核家族化  
が進み、福祉ニーズも多様化し  
てきております。それに伴い、  
社会福祉の考え方も大きく変り、

(一)児をかかえる家庭の問題、ま  
た児童委員を兼任しております  
ので、児童の健全育成を図るこ  
と等、皆様の諸々の問題を解決  
するための窓口となっております。  
更にボランティアとして、社

## 活動について

## ボランティア活動

- 障害児の布の絵本作り
- 障害児自主訓練会
- おむつ作り
- 福祉バザー
- 老人や障害者の手伝い
- 盲人の誘導
- 車での送迎
- 託児
- 各種技術の提供、指導
- 行事や事務的な手伝い
- 福祉のつどい
- 物品の寄付 他

## バザーに ご協力を!!

他の活動への相談や援助も行  
ないます。お手伝いの依頼もお  
気軽にご連絡ください。



## 喜ばれる お弁当を

老人や身障の人で、  
給食を要する人への配  
食を継続的に実施して  
います。  
又、昼食会も大勢で  
話しながら食べる喜こ  
びを味わって頂き、ホ

今日の献立は？  
食への気を抜くこの  
活動には細心の注意を  
払い、調理に当たって  
います。又保健所の指導  
を受け、事故のないよ  
う心がけています。地  
域のかたがたの暖かい  
思いやりで野菜や、く  
だものや頂き感謝して  
おります。

募 金 名	実績額(円)	目標額に 対する%
56年度根募金	1,587,636	96.1
56年度年末助け合い募金	1,050,946	119.6
57年度社 責 赤	1,779,343	101.6

従来からの救済対策からハンディキ  
ャップ対策へ、施設中心主義か  
在宅中心主義へと変り、それ  
ぞれの地域の中で住民が安心し  
て生活できるように条件整備し  
ていくことこそ地域福祉活動で  
あるという考え方へ移ってきて  
おります。

そこで民生委員制度六十周  
年を期して、五十三年より重  
点活動として、  
①在宅者福祉のための個別援  
助活動とネットワークの強  
化  
②福祉のまちづくり運動の促進  
○住民参加による福祉のまち  
づくり運動へ積極参加  
○福祉のためのボランティア  
運動の促進  
に取り組んでいます。  
地域の皆様も大いに福祉に関  
心をお寄せいただき、ボランテ  
ィア活動にご参加ください。

募 金 活 動  
暖かいおもいやりが  
福祉を大きく支えて  
います  
ご協力ほんとうにありがたう  
ございました。

## 障 害 者

### 梨狩り大会

障害者とその家族、ボラン  
ティアのお手伝いのもと

## あたたかい 心のふれあいを 大切に

日頃より障害をもつ  
た人と、もたない人が、  
心をつなげて地域で  
共に歩み、明るい社会  
を作るために、ふれあ  
いの場を多くもち、行  
動を共にする喜びを  
味わいたいと思ひます。

## くらし 健康管理 講習会

内容  
○血圧測定  
○乳がんの自己検診法  
○なたきり老人の看護法  
場所  
長後保健ステーションと類似  
公民館を利用して、年四回の  
講習会を行なう予定です。  
日時  
○四月二十八日(水)  
高倉市民の家  
高血圧測定と予防  
○七月七日(水)  
長後滝山市民の家  
なたきり老人看護実技

## 明るいくらし と健康づくり

今年度も昨年に引き続き  
いて家庭婦人を対象にし  
た、健康づくりを積極的  
に行ない、皆様のお役に  
たいたい、次のように  
計画をたてました。

## 障 害 者 団 体 との話し合い

長後地区障害者団体である  
「ありの実会」との話し合  
いをもち、お手伝いなど出  
来ることがあればとねがっ  
ています。

## 老人

### 敬老会は 九月二十四日

今年も満七十七才以  
上のお年寄りを対象に  
市と共催で、老人セン  
ター「やすらぎ荘」で  
行います。長寿を祝う  
とともに、お年寄り同  
志のコミュニケーション  
の場として一日を楽しく過ご  
していただきたいと考えてお  
ります。

## くらし 健康管理 講習会

内容  
○血圧測定  
○乳がんの自己検診法  
○なたきり老人の看護法  
場所  
長後保健ステーションと類似  
公民館を利用して、年四回の  
講習会を行なう予定です。  
日時  
○四月二十八日(水)  
高倉市民の家  
高血圧測定と予防  
○七月七日(水)  
長後滝山市民の家  
なたきり老人看護実技



みんな真剣な顔、顔！

## お年寄りの集い

お年寄りのふれあいの場とし  
て、今年も地元の方々の演奏を  
お願いして、家庭的な雰囲気  
の中で十分楽しんでいただけま  
すようにと、ささやかな手作りの  
味を賞味していただく予定です  
ので、大勢の参加をお待ちし  
ております。

## 青少年

### いも掘り 大会

自然に親しみ、地域  
の子供会、お母さん  
達にもお手伝いをいた  
だき、親子のふれあいを深めて  
いきたい。  
対象者 小学四年生  
期日 八月二十五日  
場所 長後天満宮  
上宿の畑  
\* \* \*

## 敬老会は 九月二十四日

今年も満七十七才以  
上のお年寄りを対象に  
市と共催で、老人セン  
ター「やすらぎ荘」で  
行います。長寿を祝う  
とともに、お年寄り同  
志のコミュニケーション  
の場として一日を楽しく過ご  
していただきたいと考えてお  
ります。

## 長後の自然に親しみながら みんなで楽しく参加しよう

### 米作り教室

稲づくりの体験を通して、自  
然への理解と、生産の喜び、勤  
労の楽しさを学ばせたい。  
公民館と共催 全六回  
対象者 小学五・六年  
○親子餅つき大会  
暮の風物誌である餅つきの楽  
しさを味わせ、生産への感謝の  
念を養いたい。  
対象者 小学生とその親  
期日 十二月上旬

## 編集後記

皆さんに本当に楽しんで読  
んでいただける紙面にした  
い、いつも思いながら、社協  
の総会が終るとすぐに企画部  
の編集委員一同、張切つて会  
議にのぞみました。一面はだ  
れ、二面は？ 三面はと、そ  
れ、方針を決めました。お陰  
で、原稿の依頼等も、スムー  
ズに行われ、各面それなりの  
工夫をしてみました。  
私達の社協が、そしてその  
「しくみ」が年一回発行の機  
関紙では、なかなかわかりに  
くない、お叱りを受けるかと  
心配ですが、編集担当者の熱  
意に免じてお許しください。  
今年、社協委員の改選  
で、新しい役員が決まり、す  
でに今年度の事業は進められ  
ています。今年の役員さんも  
また一段と熱心な方々です。  
私達も皆さんと共に大いに期  
待しましょう。

## 編集後記

皆さんに本当に楽しんで読  
んでいただける紙面にした  
い、いつも思いながら、社協  
の総会が終るとすぐに企画部  
の編集委員一同、張切つて会  
議にのぞみました。一面はだ  
れ、二面は？ 三面はと、そ  
れ、方針を決めました。お陰  
で、原稿の依頼等も、スムー  
ズに行われ、各面それなりの  
工夫をしてみました。  
私達の社協が、そしてその  
「しくみ」が年一回発行の機  
関紙では、なかなかわかりに  
くない、お叱りを受けるかと  
心配ですが、編集担当者の熱  
意に免じてお許しください。  
今年、社協委員の改選  
で、新しい役員が決まり、す  
でに今年度の事業は進められ  
ています。今年の役員さんも  
また一段と熱心な方々です。  
私達も皆さんと共に大いに期  
待しましょう。

## 編集後記

皆さんに本当に楽しんで読  
んでいただける紙面にした  
い、いつも思いながら、社協  
の総会が終るとすぐに企画部  
の編集委員一同、張切つて会  
議にのぞみました。一面はだ  
れ、二面は？ 三面はと、そ  
れ、方針を決めました。お陰  
で、原稿の依頼等も、スムー  
ズに行われ、各面それなりの  
工夫をしてみました。  
私達の社協が、そしてその  
「しくみ」が年一回発行の機  
関紙では、なかなかわかりに  
くない、お叱りを受けるかと  
心配ですが、編集担当者の熱  
意に免じてお許しください。  
今年、社協委員の改選  
で、新しい役員が決まり、す  
でに今年度の事業は進められ  
ています。今年の役員さんも  
また一段と熱心な方々です。  
私達も皆さんと共に大いに期  
待しましょう。

## 編集後記

皆さんに本当に楽しんで読  
んでいただける紙面にした  
い、いつも思いながら、社協  
の総会が終るとすぐに企画部  
の編集委員一同、張切つて会  
議にのぞみました。一面はだ  
れ、二面は？ 三面はと、そ  
れ、方針を決めました。お陰  
で、原稿の依頼等も、スムー  
ズに行われ、各面それなりの  
工夫をしてみました。  
私達の社協が、そしてその  
「しくみ」が年一回発行の機  
関紙では、なかなかわかりに  
くない、お叱りを受けるかと  
心配ですが、編集担当者の熱  
意に免じてお許しください。  
今年、社協委員の改選  
で、新しい役員が決まり、す  
でに今年度の事業は進められ  
ています。今年の役員さんも  
また一段と熱心な方々です。  
私達も皆さんと共に大いに期  
待しましょう。